

佛敎學セミナ一

第 7 号

佛敎研究について……………	水 野 弘 元…	1
宗教と民族性（下）……………	佐々木 現 順…	18
華嚴における佛の光明について（下）……………	鍵 主 良 敬…	45

人 と 業 績

南条文雄先生……………	雲 井 昭 善…	60
——近代佛敎学研究的先驅者——		

書 評 ・ 紹 介

柳田聖山：初期禅宗史書の研究……………	横 超 慧 日…	71
S. Mookerjee, H. Nagasaki: The Pramāṇavārttikam of Dharmakīrti……………	E・シュタインケルナー 雲 井 昭 善 訳…	76

海外学界ニュース

フランス佛敎学・日本学についての雑感……………	白 土 わ か…	79
* * *		
インド佛敎への道しるべ (3)……………	安 井 広 済…	86
——中 観 佛 敎——		

1968年5月

大谷大學佛敎學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 5 号

四十余年未顕真実の意義……………	横 超 慧 日
チベット中世初期における般若中観論書の訳出（下）……………	稲 葉 正 就
智慧から慈悲への動向……………	小 川 一 乗
——如来蔵(佛性)思想の本意——	

* * *

インド佛教への道しるべ(1)……………	舟 橋 一 哉
——原始佛教——	
欧米でみた日本人留学生……………	佐々木 現 順

《書評・紹介》

コーサンビー：インド古代史(山崎利男訳)……………	佐々木 教 悟
金倉博士古稀記念・印度学佛教学論集……………	舟 橋 尚 哉
Y. Kajiyama: AN INTRODUCTION TO BUDDHIST PHILOSOPHY (An Annotated Translation of the Tarkabhāṣā of Mokṣākaragupta) ……	長 崎 法 潤

* * *

佛教学の方法論についての覚え書……………	上 田 義 文
¥ 200 ㊦ 20	

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 6 号

宗教と民族性（上）……………	佐々木 現 順
光胤の唯識思想……………	富 貴 原 章 信
華嚴における佛の光明について（上）……………	鍵 主 良 敬

* * *

インド佛教への道しるべ（2）……………	舟 橋 一 哉
——アビダルマ佛教——	

《書評・紹介》

雲井昭善：佛教興起時代思想研究……………	前 田 恵 学
井上善右衛門：佛教の倫理学的研究……………	山 田 亮 賢
——唯識大乘を中心として——	
戸頃重基：鎌倉佛教……………	坂 東 性 純
——親鸞と道元と日蓮——	

《海外学界ニュース》

国際東洋学学会議に出席して……………	桜 部 建
* * *	
チベット佛典について……………	山 口 益
¥ 200 ㊦ 20	

には、般若中観思想の風格があらわれている。また、空の思想を問題とした西谷啓治博士の「宗教とは何か」（創文社）の如き哲学書、あるいは、唐木順三氏の「無

常」（筑摩書房）の如き、佛教思想をとりあつかった評論や随筆を読むの必要であろう。

— 完 —

執筆 者 紹 介

水 野 弘 元

駒沢大学教授・文博

※リポジトリ非公開

横 超 慧 日

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

佐 々 木 現 順

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

E・シュタインケルナー

ウィーン大学講師

ウィーン大学インド学研究所内

鍵 主 良 敬

大谷大学専任講師

※リポジトリ非公開

白 土 わ か

大谷大学専任講師

※リポジトリ非公開

雲 井 昭 善

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

安 井 広 済

大谷大学教授・文博

※リポジトリ非公開

賛助会員募集

次の要項で賛助会員を募集いたします。

○会費 年間五百五十円（二冊分）

○二年間分 千円（特集号のときは特別会費を頂きます）

*印刷費値上りのため、第七号より一冊二五〇円にさせて頂きました。

○申込み 京都市北区小山上総町

大谷大学佛教学研究室

セミナー編集部

*郵便振替用紙も御利用下さい。

（京都 14172 大谷大学佛教学研究室 代表者 舟橋一哉）

既発行の「佛教学セミナー」を御希望の方も右記のところへお申込み下さい。

第一号 絶版

第二号 僅少

第三号、第四号、第五号、第六号の内二冊以上お申込みの方は送料を研究室で負担いたします。（既刊一冊二〇〇円）

編集後記

「佛教学セミナー」も四年目を迎えることとなった。その間、長崎編集長のたゆまざる尽力によって、ここまでこの雑誌が発展してきたことに感謝の意を表したい。その長崎氏がこのたび専任講師に昇格せられたので、そのあとを小生が受けもつことになった。今までと同様、温かい目で見守って頂きたい。

さて今号には水野先生より玉稿を戴き編集部一同感謝している。また今回より「人と業績」というタイトルのもとに、近代佛教学研究の先駆者として忘れてはならない人、また偉大な業績をのこされた人を中心にエピソードなどをまじえて各先生に語ってもらったことになった。

ところで「佛教学セミナー」もようやく軌道にのってきたので、今年より大々的に会員を募集しようと思う。一人でも多く賛助会員になって下さるよう、皆様

方の御協力をお願いする次第である。

(N・F)

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第 7 号

昭和 43 年 5 月 20 日 印刷
昭和 43 年 5 月 25 日 発行

¥ 250

編 集
発 行

大 谷 大 学 佛 教 学 会
発 行 者 舟 橋 一 哉

京都市北区小山上総町22

印 刷

中 村 印 刷 株 式 会 社

発 売 所

文 栄 堂 書 店

京都市中京区寺町通三条上ル
振替 京 都 2 9 4 8 番
電 話 (231) 4 7 1 2 番

大谷大学佛教学会会則

第一条(名称) 本会は大谷大学佛教学会と称し、事務所を大谷大学佛教学研究室内に置く。

第二条(目的) 本会は佛教学の研究と発表を以ってその目的とする。

第三条(事業) 本会を左記の事業を行う。

一、大会 二、例会 三、公開講演会

四、機関誌「佛教学セミナー」の発行 五、研究旅行 六、その他必要なる事業

第四条(会員) 本会は左記の会員を以って組織する。

一、正会員 大谷大学佛教学専攻の大学院並に文学部学生

二、特別会員 大谷大学佛教学所屬の教授・助教授・講師・助手・嘱託並に希望する者

三、賛助会員 佛教学科卒業生並に本会の趣旨に賛同する者

第五条(役員) 本会に左記の役員を置く。

一、会長 佛教学研究室主任教授を以ってこれに任ず。

二、委員 会長に委嘱されたる者、並に大学院及び文学部学生中より互選されたる者、任期は一年とする。

三、評議員 特別会員及び委員中より選出されたる者。

第六条(経費) 本会の経費は、費、て他の収入による。

第七条(年度) 本会の年度は、一日に始まり、翌年三月三十一日に終了す。

第八条(規約の変更) 本会則は評議員の決議を経て、総会の二分ノ一以上の同意を必要とする。

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Articles : -

- A View on the Study of Buddhism *Kogen Mizuno* (1)
 Religion and Racism (II) *Genjun H. Sasaki* (18)
 The Light of the Buddha as systematized in
Hua-Yen (華嚴) Theory (II) *Ryokei Kaginushi* (45)

Man and Work : -

- Dr. Bunyiu Nanjio *Shozen Kumoi* (60)
 —Pioneer of Modern Research of Buddhism in Japan—

Book Reviews:-

- S. Yanagida: A Study of Historical Materials
 in the Early Zen Sect in China *Enichi Ocho* (71)
 S. Mookerjee and H. Nagasaki: An English
 Translation of the *Pramāṇavārttikam* of
Dharmakīrti *Ernst Steinkellner* (76)
 translated by *Sozen Kumoi*

Overseas News : -

- Buddhist Study and Japonology in France *Waka Shirato* (79)
 * * *
 A Guide to Indian Buddhism (III) *Kosai Yasui* (86)
 —The *Mādhyaṃika*—

Reports : -

PUBLISHED FOR
 THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
 OTANI UNIVERSITY
 KYOTO, JAPAN